

授業計画（コマシラバス）／指導案（ガニエの9教授事象を活用して）					
科目名	ジョブトレーニング	開講年度	2018年	単位数	
学習タイトル（1/19）	観察技術（フィジカルアセスメント）診察の流れ、全身状態の把握 情報収集の優先順位				
学習概要（使用教材・事前学習）	プリントを使用				
学習目標（複数可）	動物関連の職業にとっての観察とは？技術である必要性を学ぶことができる。 観察技術によって、引き出す情報の大切さ、全身把握をする大切さがわかる。				
成績（理解度）評価方法	アンケート				
	指導内容（教員側の働きかけ）	備考	時間		
1.学習者の注意を喚起する	観察力って何？観察は、どういったもの？ （グループで考えてもらう） フィジカルアセスメントとは？ 箱の中身当てクイズ 箱の中身を知るために・・・ 重さを測る（体重測定）たたく（打診）聞く、 振ってみる（聴診）ひっくり返す（触診）など		20分	導入	
2.授業の目標を共有する					
3.前提条件を思い出させる					
4.新しい事項を提示する （学習内容を伝達する）	①獣医師と動物看護師の観察の違いは？ ②フィジカルアセスメントを行うための準備 ③問診とは？ ④問診の注意点 ⑤問診に必要なものを考える ⑥診察の流れについて ⑦全身検査、全身把握、全身観察の違い ⑧全身観察を行う上での注意点 ⑨全身状態の把握に必要なスキルとは？ *情報収集力 *判断能力	グループワーク	55分	展開	情報提示
5.学習の方針を与える （理解を促進する手法を用いる）					
6.練習の機会を作る					
7.フィードバックを与える				学習活動	
8.学習の成果・達成度を評価する	情報収集の優先順位 生命危険の高いもの 飼い主の思い		10分	まとめ	
9.保持と転移を高める （次の単元への興味をわかせる、忘れないような工夫をする）	生活の中で支障をきたしているもの 今日の気づき アンケートを取る	B5用紙	5分		
		合計	90	分	